平成25年度 北海道開発局関係補正予算について

- 1 平成25年度補正予算については、「好循環実現のための経済対策」(平成25年12月5日閣議決定)に基づき、以下の「競争力強化策」及び「復興、防災・安全対策の加速」の2分野を重点として、必要な経費が計上されました。(事例等については、P5以降参照)
- (1)競争力強化策
 - 〇農林水産業の活力発揮
 - ①農地の大区画化・汎用化等の農業基盤の整備
 - ②漁港の高度衛生管理対策等
 - 〇交通・物流ネットワーク等の整備 等
 - ①空港・港湾等へのアクセス道路の整備
 - ②渋滞ボトルネック対策等
- (2)復興、防災・安全対策の加速
 - 〇防災・減災の取組や社会資本の老朽化対策等の加速 等
 - ①事前防災・減災対策(各種インフラの耐震対策、再度災害 防止対策等)
 - ②代替性確保ネットワークの整備
 - ③社会資本の老朽化対策(各種インフラの補修・更新等)
 - ④農村等における水利施設等の老朽化・防災対策

「好循環実現のための経済対策」

うち一括配分

直轄事業 603億円 (228億円)

補助事業 659億円 (一)

計 1,263億円 (228億円)

2 公共事業の発注平準化措置として、いわゆるゼロ国債(当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能)が計上されたことにより効率的な執行を促進。

〇国庫債務負担行為(ゼロ国債)うち一括配分直轄事業768億円 (188億円)補助事業50億円 (ー)計818億円 (188億円)

平成25年度 北海道開発局関係補正予算(事業費)

【直	轄】					(単位:	百万円)
	事			補正道	備	考	
					一 括 配 分	VĦ	77
治			水	11,611	3,519		
海			岸	150	_		
道			路	27,012	17,672		
港	湾	整	備	3,869	1,463		
空			港	930	_		
国	営が	」 園	等	175	_		
農	業農	村 整	備	13,708	_		
水	産基	盤整	備	2,709	_		
官	庁	営	繕	185	185		
	合	計	_	60,349	22,840		_

- 注 1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 - 2. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

_【 補 助 】			(単位:	百万円)
事項	補 正 讠	補 正 追 加 額 		考
港 湾 整 備	176	_		
農業農村整備	23,406	_		
水産基盤整備	3,355	_		
社会資本総合整備	38,980	_		
社会資本整備総合交付金	19,964	_		
防 災・安 全 交 付 金	19,016	_		
合 計	65,916	_		

- 注 1. 補正追加額には、復旧・復興対策事業(水産基盤整備 496百万円)を含む。
 - 2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 - 3. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

平成25年度 北海道開発局関係補正予算(事業費・ゼロ国債)

【直轄】				(単位:百万円)
事項		ゼロ国債 		· 備 考
治 	水	13,246	1,896	
道 	路	46,520	15,805	
港湾整	備	4,827	878	
空	港	1,539	_	
都 市 水 環	境	200	200	
農業農村整	備	8,846	_	
水産基盤整	備	1,650	_	
合 計		76,827	18,778	

- 注 1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 - 2. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【補	ļ	助】						(単位:	百万円)
	事		項			ゼロ国債		備	考
							一括配分	I/FI	77
道					路	140	_		
農	業	農	村	整	備	3,560	_		
水	産	基	盤	整	備	1,294	_		
		合	計			4,994	-		

- 注 1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 - 2. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

治水 · 海岸事業

〇河川等の事前防災・減災対策(河川改修、砂防事業、海岸事業)

河川堤防の緊急点検結果に基づく緊急対策や再度災害防止対策、土砂災害を踏まえた重要 交通網保全対策、台風等による越波や侵食の著しい海岸における対策を実施。

〇河川管理施設等の老朽化対策等(河川維持修繕、応急対策事業、堰堤維持)

老朽化の進行や今次出水等により、機能が低下した河川管理施設(排水機場、樋門、護岸、 ダムの設備等)の更新・補修を実施。

《事前防災·減災対策》

【河川改修】

○堤防高や断面が不足している河川堤防の整備等を実施。

場所盛土前 <堤防整備の例>



【砂防事業】

○土砂災害対策として砂防堰堤の整備等を実施。



【海岸事業】

○海岸侵食対策として人工リーフ等の整備を実施



《老朽化対策》

【河川維持修繕、応急対策事業、堰堤維持】

○老朽化する管理施設(河川、ダム)を適切に機能するよう、点検に基づく補修・更新の老朽化対策を実施。



ダムや樋門等の点検



樋門護岸空洞化



道路整備事業

1.競争力強化策

- ○迅速かつ円滑な物流の実現、国際競争力の強化、交通渋滞の緩和等を図るため、 空港・港湾等へのアクセス道路等を切れ目のないネットワークとして重点的に整備。
- ○主要渋滞箇所において、交通容量の拡大など渋滞ボトルネック対策等を実施。
- 2. 復興、防災・安全対策の加速
- 〇災害発生時における被害を軽減し、円滑かつ迅速な応急活動を実施するため、道路の防災対策や耐震対策を推進。
- ○今後想定される地震等への備えや国際競争力の強化等を図るため、代替性確保の ための道路ネットワークの整備等を推進。
- ○道路ストックの総点検等に基づく道路構造物の修繕、老朽化対策を実施。

1.競争力強化策

<物流ネットワークの強化>



空港・港湾へのアクセス道路の整備

<渋滞対策>



渋滞箇所の混雑状況

2.復興、防災・安全対策の加速

<道路の事前防災・減災対策>



耐震補強

<代替性確保ネットワークの整備>



高規格幹線道路ネットワークの整備

<道路の老朽化対策>







※当事例は北海道開発局全体で公表しており、代表的な事例を紹介しています。

港湾整備事業

函館港弁天地区船だまり整備事業(改良)

1. 事業概要

港内における多そう係留等による非効率な係留状態を解消するため、 函館港弁天地区において船だまりの整備を行っています。 平成25年度補正予算では、本船だまりの整備を促進します。

2. 計画内容

箇所名:函館港 弁天地区

実施内容:岸壁(-5.0m)(改良)



空港整備事業

1. 事業概要

- · 航空機の安全運航を確保するため、老朽化が進んでいる施設の更新· 改良を行います。
- ・地震災害時における緊急物資等輸送拠点としての機能確保、 航空ネットワークの維持、背後圏経済活動の継続性確保のため、 基本施設の耐震化を図ります。



2. 主な実施内容

·新千歳空港 滑走路舗装改良、滑走路液状化対策



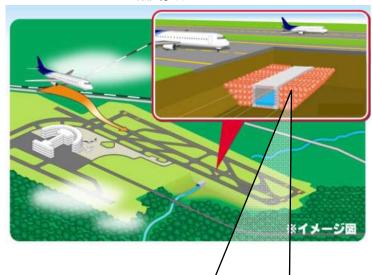






舗装改良により滑走路の破損を防止

耐震強化イメージ





液状化対策により 滑走路の陥没を防止

農業農村整備事業

担い手への農地集積・集約化、農業の高付加価値化のための農地の大区画化・汎用化、老朽化した農業水利施設の長寿命化対策、洪水被害対策等を推進します。

- ●農業の競争力強化対策
 - 大区画化等の基盤整備を実施し、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化を推進します。
- ●農村地域の防災・安全対策の加速 老朽化した農業水利施設の長寿命化対策、農村地域の洪水被害防止対策等を 実施します。

【事例】 国営農地再編整備事業 上士別地区

- ◆大区画化等の農地整備を実施し、担い手に農地を集積・集約化
- ◆高収益作物の導入や加工・販売などの取組を推進
- ◆集落営農ネットワークシステムの構築により、生産性の高い農業経営を推進



【事例】 国営かんがい排水事業 北海地区

- ◆本地区の用水路は、老朽化、凍害によるコンクリートの劣化等が進行
- ◆当該用水路の整備により、かんがい用水の安定供給の確保及び周辺地域の二次被害を防止



水産基盤整備事業

【事例】直轄特定漁港漁場整備事業 ウトロ地区

●地区概要

北海道東部、知床半島のオホーツク海側に位置し、サケ・マス定置網漁業を中心とした北海道有数の流通拠点漁港である。また、周辺海域で操業する漁船の避難基地の役割も担っている。

●事業概要

水産物の衛生管理対策の強化及び漁業活動の効率化を図るため、人工地盤や屋根付き岸壁を中心とした新ふ頭の整備、新ふ頭の静穏度確保のための防波堤の整備を行う。

●事業効果

漁港内の混雑及び用地不足の解消、水産物の高度衛生管理対策が図られるとと もに、地域の取組と連携した水産物の輸出促進に資する。



官庁営繕事業

■防災拠点となる国等の施設の防災・安全対策等 防災機能の維持及び来訪者等の安全の確保を図るため、 国等の施設の耐震化・老朽化対策、改修等による防災機能 強化等を実施。



機能維持のための老朽化対策(空調設備改修)



札幌第2地方合同庁舎(札幌市)